

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（3号機原子炉建屋滞留水移送装置の追設）に係る面談
2. 日時：令和2年10月7日（水）16時10分～16時45分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

知見主任安全審査官、伊藤係長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当7名（テレビ会議システムによる参加）

#### 5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（3号機原子炉建屋滞留水移送装置の追設）について、資料に基づき主に以下の説明があった。

➤ TP検出装置について

✓超小型投げ込み式水位計を入れたチューブをつり下ろし、チューブ内部に水を充填して水頭圧を計測することで、充填した水の水面から水位計設置面までの水の高さを算出する。また、原子炉建屋1階床面から充填した水の水面までの高さを検尺により測定する。2つの高さの差により原子炉建屋1階床面から水位計設置面までの距離を算出し、水位計設置高さのTP値を求める。

○原子力規制庁は、上記説明を受けた内容を確認した。

#### 6. その他

資料：3号機原子炉建屋滞留水移送装置の追設について